

平成23(2011)年

広報 **9** 月号 No.461 

のた

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp



鎮魂と復興の願い ひとつの山車に込めて

野田村復興イベントは8月27日、28日にボランティアなどの支援を受けて開催されました。

上、中、下の3組は、鎮魂と復興の願いを込めて、被災を免れた1台の山車を共同で運行しました。

山車から聞こえる威勢のよい太鼓や掛け声、きれいな笛の音色は、震災にあった人たちの心に勇気を与えました。

復興イベント	2~3
主な内容	
むらの話題	4~10
むらから	11
生涯学習コーナー	12
1歳になったよ、のだんちゅ	13
情報ステーション	14~15
一歩ずつ前に	16



しなやかな動きが美しい新琴似天舞龍神



花あらしさくら組のよさこいソーラン



住民を励まそうと野田中生がよさこいソーランを披露！



衣装が切り替わるたびに歓声があがったとわだ馬花道



弘前市のボランティアなどが作成したのんちゃんねぶた



上組、中組、下組合同で運行された山車「風流 牛若丸」



オープニングセレモニーのあとには紅白餅まきが行われました



勇壮ななもみ太鼓



TAKIO BAND のステージ公演



セイヤ！セイヤ！の威勢のよい掛け声のみこし



扇ねぶたの側面には村の復興を願うメッセージ



中国の「京胡」を演奏した呉汝俊さん



神楽の奉納



かわいらしい金棒引き



下明内出身のKANAが所属するVIC:CESS (ヴィクセス)



1400人以上が参加した懸賞付き盆踊り



鎮魂と復興への祈りが込められた夢灯り



運動会の後にも関わらず長内中学校の生徒が駆け付けてくれました

鎮魂と復興への祈り

復興イベント開催

東日本大震災で亡くなられた人の鎮魂と村の復興を祈る野田村復興イベント「明日への祈り」は8月27、28日に開催されました。

同イベントは、震災の影響でのだ観光まつりが中止となったことを知ったボランティアなどが中心となり、村民を励ますために開催されたものです。

例年の観光まつりでは、3台の山車が運行していましたが、震災で2台が被災したため無事だった中組の山車を二戸市の業者から無償で飾り付けをしてもらい、上組、中組、下組の3組が協力しての運行となりました。

震災に負けず運行される山車から響く威勢のよい太鼓やかけ声は、祭りをあきらめていた村民に大きな元気を与えました。

また、村にボランティア活動などで訪れていた弘前大学の学生や弘前市民などが協力して作成した、のんちゃんねぶたと高さ4メートルの扇ねぶたも運行され「ヤード」の威勢のいいかけ声をあげながら、商店街を練り歩きました。

このねぶたは8月に同市で行われた弘前ねぶたまつりで運行されたもので、住民から野田村でも見たいという声にこたえて運行されました。

震災以前から、のだ観光まつりに出演している、民謡歌手の伊藤多喜雄さんが率いるTAKIO BANDもステージ公演し、民謡や踊りを披露しました。イベントの両日あわせて札幌市の新琴似天舞龍神など、5つのよさこいソーランの団体が色とりどりの衣装を身にまとい、迫真の演舞を披露しました。

イベントの最後を飾る花火では、約1000発の花火が打ち上げられ、来場者はそれぞれの思いを胸に、そのあかりを見つめました。

青森県立田子高校 郷土芸能部 神楽やナニヤドヤラの公演



美しい動きに観客は魅了されました



全国高文祭で最優秀賞をとったことがある田子高校郷土芸能部の笠舞



夢灯り& コールわさびコンサート



幻想的な雰囲気なか、きれいな歌声が響きました

桐蔭横浜大学 カラダcafé

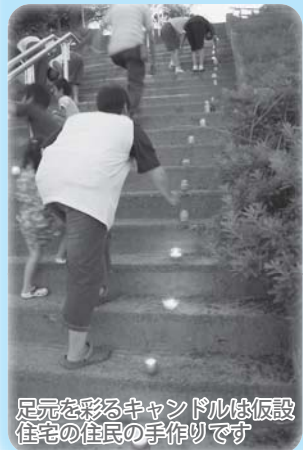


手作りアロマキャンドルや模型作りを楽しみました



気持ちいいマッサージやおいしいカレーを満喫!

伊藤多喜雄さん ウナギの蒲焼きの炊き出し



足元を彩るキャンドルは仮設住宅の住民の手作りです



自ら炊き出しに参加する伊藤多喜雄さん



香ばしいにおいにとくさんの行列ができました

岩手県立大学食物栄養科による炊き出し



栄養バランスを考えたサバの味噌煮などが提供されました

秋田県神道青年協議会 ババヘラアイスの提供



おいしそうなアイスにっこり!



涼しげなアイスは子どもたちに大人気!



全力でのぶつかり稽古



熱心に指導する二十山親方(元・栃乃花)

春日野部屋 復興支援朝稽古 激しい稽古で被災者にエール

8月20日に、二十山親方(元・栃乃花)の所属する春日野部屋の一行が野田村を訪れ、復興支援朝稽古を開きました。早朝から大槌町や山田町などの中学生や高校生の相撲部員も参加して、迫力満点のぶつかり稽古を行いました。

自身もまわし姿で熱心に指導をした二十山親方は「4月に炊き出しで来た時よりも街がきれいになり、皆さんの笑顔も増えているように感じました。機会があればまた来ていろんな形で支援をしたい」と話しました。

My Little Lover コンサート しっかりと歌声にうっとり

人気歌手の My Little Lover の akko さんは、8月18日に総合センター大会議室で無料のコンサートを開催し、しっかりとした歌声で観客を魅了しました。

akko さんは「以前から交流がある野田村が震災直後からずっと心配でした。つらい思いをしている皆さんに楽しい時間をたくさん置いていきたいです」と話しました。

akko さんは、被災した地区に本を贈ろうと「贈る図書館」プロジェクトを呼びかけ、集まった約2万冊の本は、野田村などの被災市町村に贈られています。



しっかりとした歌声で観客を魅了する akko さん(中央)



村に届けられた「贈る図書館」の本の一部

第3回 村復興計画策定委員会
住民懇談会への素案まとまる

村東日本大震災津波復興計画策定委員会は3日に役場第一会議室で開催され、堺茂樹委員長をはじめ、委員22人が出席して話し合われました。

議事では住民懇談会で示される復興計画(素案)の生活や産業の復興、避難



本町で建設が進む仮設店舗。地域経済の復旧が強く望まれています

ルートなどについて協議しました。

委員からは住宅や産業の復興に関する質問や、行政に対し、住民生活の早急な復旧への強い要望が相次ぎました。

外館ミツエ委員は「一度街から離れてしまった人や

にぎわいを取り戻すためには、産業の具体的な復興計画を早い段階で議論して、取り組んでいく必要があると思う」と話していました。

今回まとめられた素案をもとに、今月から開催される住民懇談会で示され、村民との合意形成を図ります。

久慈工高生 チョリコン最優秀賞
母への感謝を弁当に

第2回高校生「調理・製菓コンテスト(チョリコン)」(岩手朝日テレビ、北日本ハイテクカルクッキングカレッジ主催)は、8月7日に盛岡市の同校で開催され、調理部門で久慈工業高校の3年生、廣崎智恵美さんと廣崎瑞歩さんがそれぞれ最優秀賞と奨励賞を受賞しました。

最優秀賞を受賞した廣崎智恵美さんは「母の弁当を参考にしながら、村の特産物を入れて彩りや盛り付けにこだわって作ったのでうれしいです」と受賞を喜びました。

今回受賞した2つの弁当は、10月に開催される久慈工祭で販売される予定です。



表彰された廣崎智恵美さんと廣崎瑞歩さん



奨励賞を受賞した廣崎瑞歩さんの『食べて、噛んで、マシッヨ! サラン たっぷりKOREA弁当』



最優秀賞を受賞した廣崎智恵美さんの『いっつもありがと、目指すは母の味』 山海☆笑花弁当』



藤本勲二戸人権擁護委員協議会会長(右)に人権紙芝居を贈呈する久慈工高美術部員(左から澤口沙希さん、廣崎優理さん、清水さつきさん、佐々木彩乃さん)

久慈工高美術部 人権紙芝居で表彰
紙芝居で人権啓発

8月24日に、久慈工業高校美術部の生徒5人は、人権紙芝居を作製し、人権教育に貢献したとして、二戸人権擁護委員協議会・藤本勲会長から、感謝状が贈呈されました。

作った紙芝居は、村に伝わる昔話「三つの宝」を題材としたもので紙芝居になじみの無い世代にも興味を持ってもらえるよう、キャラクターや演出に工夫をしています。

感謝状を受け取った佐々木彩乃さん(3年)は「みんなで頑張って作った紙芝居なので、たくさんの人に見て喜んでほしいです」と話していました。

なお、紙芝居は村内で活動する図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」などで活用され、児童たちに好評を得ています。



キッズセンターの子どもたちは紙芝居を楽しみながら、人権への理解を深めました

小中学生招待旅行
招待旅行で心癒す



ロシア招待旅行
(8月18日~25日)

野田中学校の生徒15人を含む、岩手県と宮城県の中高生33人は、スベトラーナ・ロシア大統領夫人の提案によりロシアのウラジオストク市に招かれ、同市民から大変温かい歓迎を受けました。

生徒たちは同市にある子ども保養施設に滞在し、演奏会を開くなど音楽を通じて、ロシアの生徒たちと交流しました。



神戸市
招待旅行
(8月3日~6日)

語り部 KOBE1995 が主催となって、野田小学校の児童23人が神戸市に招待されました。

児童たちは阪神・淡路大震災で大きな被害を受けた神戸市灘区の市立西灘小学校を訪れ、同校の児童らと「しあわせ運べるように」を合唱したほか、ユニバーサルスタジオジャパンや王子動物園などを巡りました。



旭山動物園招待旅行
(7月30日~8月1日)

(社)岩手県建設業協会の主催で、旭山動物園招待旅行が行われ、野田小学校の児童17人が参加しました。いきいきとした動物を観察できることで有名な旭山動物園に行き、ペンギンやヒグマなどの動物の生態に触れたほか、いっしょに参加した大槌町の児童や旭川市内の児童らとの交流会を楽しみました。

2家族にエンゼル祝金贈呈 未来を担う子どもたちに祝金

エンゼル祝金贈呈式は、5日に役場応接室で行われました。

道上浩司・志保子夫妻の5月生まれの第3子あいかちゃん、釜谷祐也・郁美夫妻の11月生まれの第3子健斗くんが対象になりました。

祝金を贈呈された道上さんは「こんな時期にもらえてうれしいです。おむつなどにありがたく使わせてもらいます」と話していました。

エンゼル祝金は第3子に8万円、第4子には10万円と野田村共通商品券2万円分、村長直筆の記念色紙が贈呈されます。



エンゼル祝金などを贈呈された釜谷さん家族(左側)と道上さん家族(右側)

村少年消防クラブに表彰状 長年の防火活動に表彰

村少年消防クラブは、長年に渡る火災予防活動が高い評価を受け、県幼少年婦人防火委員会から表彰され、6日に野田小学校(高橋啓司校長・生徒197人)で、伝達式が行われました。

同少年消防クラブは同校の4年生が中心となり平成6年に構成され、パレードやポスター作製などで防火を呼びかけてきました。

表彰状を受け取った澤里和也くんは「みんなで防火ポスターを作って防火を呼びかけました。火事がないといいと思います」と話しました。



松野下富則消防長から表彰状を手渡される澤里和也くん(右)と松場みゆさん(左)

村の交通死亡事故ゼロ3年達成

層の努力誓う

村は8月19日に交通死亡事故ゼロ3年を達成し、役場応接室で伝達式が行われました。

伝達式には交通安全関係者が出席し、中村一雄久警察署長から小田村長に賞賛状が手渡されました。

小田村長は「震災で助かった命を交通事故で失うことがないように、この賞賛状をゴールではなくエールとして受け止め、これからも村民一丸となって交通事故防止に取り組みたい」と話しました。

また、この日は5月16日に達成した交通死亡事故ゼロ1000日の賞賛状も村に贈呈されました。



中村一雄署長から賞賛状を手渡される小田村長

地区対抗野球大会 米田・南浜が2年連続V

地区対抗野球大会は、8月14日から15日にかけて、村総合運動公園と山村広場で開催されました。

優勝を目指して熱戦が繰り広げられた結果、決勝は、米田・南浜と城内上が対戦し、8-6で米田・南浜が優勝を飾りました。

MVPには、米田・南浜の野竹雄介さん(28)が選ばれました。

大会結果は以下のとおりです。

優勝 米田・南浜 準優勝 城内上
第3位 中平 第4位 城内下



優勝した米田・南浜チーム



MVPの野竹雄介さん

チーム北リアス 村現地事務所完成 腰を据えて復興支援

青森県や関西方面の有志らで結成したボランティアグループ、チーム北リアスの野田村現地事務所に新たに2棟のプレハブが完成し、中学校応急仮設住宅の住民らを招いてオープン記念イベントが開催されました。

上明内の貫牛利一さんの自宅敷地内に建てられた50平方メートルのプレハブ2棟は、事務所兼倉庫とボランティアスタッフの宿泊施設として利用され、地域に根差した活動が本格化します。

同チームの共同代表者の一人、京都大学の永田素彦准教授は「今後は災害ごみの片付け以外に、応急仮設住宅などの被災住民の見守りや、生活の不安を解消する活動を行っていきたい」と話しました。



オープン記念イベントのあいさつをする京都大学の永田素彦准教授

福島県浅川町立浅川中学校教育旅行 震災被害を心に刻む

福島県浅川町立浅川中学校の1年生66人は、8月9日から10日にかけて教育旅行のため来村しました。

この教育旅行は平成21年から体験型プログラムで行われていましたが、今回は浅川中学校の防災教育の一環として行われたものです。

生徒たちは、例年であれば漁船の乗船やホタテ釣りなどを体験していた野田漁港の被害状況を見学し、わずかに生き残ったホタテを楽しんだほか、宿泊先のえぼし荘では、今後の防災教育に役立てるため、写真や映像で被災地の現状を学習しました。



新鮮なホタテを楽しむ浅川中学校の生徒

放射線量は正常範囲内

村内放射線量調査結果

測定場所	8月29日	9月5日	9月12日
宇部集積所	0.07	0.08	0.05
陸中野田駅	0.05	0.12	0.10
役場	0.08	0.12	0.07
米田集積所	0.04	0.06	0.03
横合中央公民館	0.06	0.07	0.15
大葛公園	0.10	0.05	0.02
野田玉川駅	0.11	0.07	0.03
下安家漁協	0.14	0.19	0.05
野田小学校	0.07	0.08	0.11
野田中学校	0.02	0.11	0.06
野田村保育所	0.08	0.08	0.12
日向保育所	0.09	0.08	0.08
玉川保育所	0.12	0.13	0.09

単位：μSv/時（毎時マイクロシーベルト）

東京電力福島第一原子力発電所での事故に伴い、村では放射線量の測定を行いました。
測定結果は最大で0.19 μSv/時で、国の定める暫定基準値20 mSv/年（3.8 μSv/時）を下回っています。

■問い合わせ
住民福祉課
☎78・2927

水稲作付農家の皆さまへ（平成23年産米の取扱いについて）

今回の震災で発生した福島第一原子力発電所の事故により、岩手県を含む各都県の平成23年産米について、放射性物質による影響が懸念されています。岩手県内では、全市町村を対象とした放射性物質調査を行うこととなっており、村でも協力いただいた農家の玄米の検査を実施します。

検査結果で安全が確認されるまでは、販売、出荷、贈答、譲渡など、他に流通させることは一切制限されますのでご注意ください。

検査結果につきましては、県や農水省のインターネットのホームページ、新聞、防災無線などを用いて、迅速に皆様にお知らせいたしますのでご協力願います。

早ければ9月末に結果が判明する見込みです。

ご不明な点に関しては、下記まで問い合わせ願います。

■問い合わせ

村農業再生協議会

JA新しいわて野田南部地区担当課☎78・2155、産業振興課☎78・2926

県ホームページ <http://www.pref.iwate.jp>、農水省ホームページ <http://www.maff.go.jp>

県知事・県議会議員選挙 開票結果

東日本大震災のため、実施が延期されていた県知事選挙と県議会議員選挙は11日に投票が行われ、即日開票の結果、次の結果となりました。

今回選出された県知事と県議会議員の任期は4年間で、東日本大震災からの復興など、県が抱える問題に取り組みことになります。

所属党派	候補者	県全体	村
無所属	たつそ 拓也	438,975票	1,833票
無所属	高橋 博之	163,397票	737票
無所属	鈴木 つゆみち	25,240票	107票
無所属	芦名 鉄雄	15,567票	49票

当選

所属党派	候補者	久慈選挙区	村
自由民主党	嵯峨 いちろう	7,586票	855票
無所属	清水 恭一	7,066票	917票
民主党	中平 ひとし	6,954票	946票

当選

当選

	有権者数	投票者数	投票率
県知事	3,894人	2,752人	70.67%
県議	3,894人	2,750人	70.62%
村			
県全体/久慈選挙区			

地 「村の記憶」写真選定会 地域の文化を写真で残そう



写真を選定している様子

1日に「村の記憶」写真選定会が行われ、村の代表やチーム北リアスなどの選定委員が、生涯学習センターに保管してある被災写真の中から、被災前の風景やイベントなどが分かる写真を選定しました。

この取り組みは地域の文化を写真で残そうと、東北パイオニアグリーンサークル（長谷川正之代表）の呼びかけで実施されたもので、選定された写真は今後デジタル化して保管される予定です。

同センターは今後復旧工事が行われるため、被災写真などは、ボランティアグループ・チーム北リアスが保管し、持ち主を探します。

お詫びと訂正

広報のだ8月号8頁、野田中学校柔道部の写真説明の文章中、「中野修源（3年、73kg級3位）、中野経清（3年、66kg級3位）」は「中野修源（3年、66kg級3位）、中野経清（3年、73kg級2位）」の間違いでした。

お詫びして訂正いたします。関係者にはご迷惑をお掛けしました。

皆さまの応援ありがとうございます！

大震災の発生から、8月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

- ボランティア（一時受付終了） 2,089人（累計12,892人）
- 炊き出しボランティア 4回（累計79回）
- 支援物資（受付終了） 7件（累計820件）
- 災害義援金 179万円（累計8,801万円）
（災害救助法に基づく県の物資を除く）



NODAN CHU
の だんちゅ
野田 人

わが家で 1歳になったよ

はたと
隼翔くん
(下安家)

小野仁さん・静香さん 長男
お父さん・お母さんより
大きくなったらお魚いっぱい
一緒にとろうね。



そうすけ
蒼佑くん
(港)

下山貴志さん・美樹さん 長男
お姉ちゃんより
1歳おめでとう!
これからもいっぱい遊ぼうね。



ゆうが
結雅くん
(玉川)

南川裕輔さん・由美さん 二男
お兄ちゃん・お姉ちゃんより
釣りに行こうネ!!
お散歩行こうネ!!



いっしょにお酒を飲める彼女募集中!!

水上 直人さん
23歳・旭町

お仕事は

役場の緊急雇用で、商工
会の資料の復元をしています。

パソコンが苦手ですが、
だましましたがんばっています!

趣味は
友人と酒を飲むことです。

レゲエパンチとピスタチ
オと漬物があれば何も要り
ません。

人に自慢できることは

もちろん友人です!

困っていることは

もちろん友人です!

やりたいことは

友人たちとバスケットが
やりたいです!

早く体育館が使えるよう

たんけんクイズ のんちゃん&野田塩ペコの道 復興せんべいが5人に当たる!

先月号の当選者は、ありませんでした。



◎クイズです
問題
観光物産館はあふる店内
に入り、3つの文字を探し
並べ替えてください。その
言葉は?
ハガキにクイズの答え、住
所、地区名、氏名、年齢、
電話番号を記入し、
〒02818201
野田村大字野田20-14
野田村役場総務課
広報のた係まで。
(10月7日(金)締め切り)
※イラストなど自由にお書
きください。

になればいいですね。

理想の異性のタイプは
八重歯で、身長の高い人
です。

いっしょに酒を飲んでく
れたら最高ですね。

村について

野田村が大好きで、昔は
村のことをバカにされてケ
ンカをしたこともあります
(笑)

N響メンバーによる音楽の贈り物 美しき青きドナウ

8月9日に、NHK交響楽団による復興支援コンサ
ートが開催されました。会場には、子どもから大
人まで約80人が来場し、プロが奏でる素敵な演奏
を鑑賞していました。最後は演奏に合わせて来場者
全員で「ふるさと」を歌い、心温まるコンサートと
なりました。



美しい演奏に涙を流す人もいました



会場の全員で「世界に一つだけの花」を手話つきで歌いました

東京から「うたごえ喫茶」がやってきた!

~ともしび出前うたごえ喫茶~

8月18日に、総合センターで「ともしび出前うた
ごえ喫茶」が開催されました。「うたごえ喫茶」は
昭和30年代に東京の新宿から誕生しました。訪れた
人たちは懐かしの歌を楽しそうに歌ったり、曲に合
わせて振り付けをしたりして会場は笑顔で溢れてい
ました。

ライサさん、野田村にようこそ!

ロビンソン・ジョージアさんの後任で外国語指導
助手のライサ・ステブズさん(22)=アメリカ出
身=が7月28日、村教育委員会に着任しました。



Q. 野田村の第一印象は?

静かなところだと思いました。でも、村の人たちは、とて
も優しく私が日本語を話している時に親身になって聞いて
くれるのでとても嬉しいです。

Q. 日本に来る前は何をしていましたか?

大学に通っていました。アルバイトでは、趣味でもある演劇の舞台照明をやっていました。

Q. 日本でやってみたいことは何ですか?

日本語をしっかりと勉強して、子ども達の英語のサポートをしてあげたいです。また、太鼓や茶道にも
挑戦したいです。旅行では、北海道と京都に行ってみたいです。

Q. 将来の夢は?

大好きな演劇の仕事をしたいです。また、日本で経験したことを家族や友達に話したいのでいろんな
ことを学びたいです。

Q. 村のみなさんに一言

村のみなさんは、とても優しく子ども達は元気がありますね。私を見かけたら、いつでも気軽に声
をかけてください。よろしくお願いします。

のだスナップ集



力士のみなさんから元気もらいました!
(8/20 春日野部屋復興支援朝稽古)



御神明様の枝から縁起の良いお守りが作られました(8/27復興イベント)



力強いパチさばき!
(8/27 復興イベント)



VIC:CESSのKANACHANちゃんを応援するため、たくさんの同級生たちが集まりました!(8/28 復興イベント、VIC:CESS)



ボランティアのみなさんも一生懸命踊りました(8/28 復興イベント 盆踊り)



そっくりな似顔絵を描いてもらって大満足!(8/28 復興イベント)



仲のいい友だちとバチリ!!
(8/28 復興イベント)

戸籍の窓口 8月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう
中野環奈(吉人・美佳) 兵庫県
間明翼(貴昭・希) 北海道

■ご冥福を祈ります
熊谷スギ(77) 下明内
米田ミヨ(89) 米田
明内ハツヨ(79) 上明内

人の動き
男 2,284人 (±0)
女 2,402人 (-3)
計 4,686人 (-3)
世帯数 1,644世帯 (-2)

○村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 7件
○救急車出動件数 35件
(うち村外 11件)
○飲酒運転検挙者数 1人
(平成19年8月からの累計3人)

交通死亡事故ゼロ継続中
1107日(8月末現在)

駐在所日より
警察音楽隊復興支援「安全・安心ふれあい絆コンサート」の開催予定について
①開催日時:平成23年10月4日(火)午後3時から
②開催場所:野田中学校体育館
③演奏団体:岩手県警察音楽隊 埼玉県警察音楽隊
④賛助出演:野田中学校吹奏楽部
⑤入場料:無料
皆さん、ぜひ聴きにきてください。
■問い合わせ 野田駐在所☎78・2161

ほっとひといき
▼復興イベントを最前列で取材▼実によくの人が勇気付けられ、感謝の涙を流していたことに気付く▼人それぞれ、震災以降に背負ってきた思いがほんの少しでも軽くなれば▼そして感謝を忘れず、いつかお返しのできたらと思う

地デジ化はお済みですか?

デジサポ岩手では、アナログテレビ放送終了間際になって慌てないように地デジ化レスキューカーで地域を巡回します。

■巡回日
10月10日(月)~14日(金)
10月24日(月)~28日(金)

■巡回訪問実施時間
10:00~16:00

■巡回地域
久慈市、洋野町、野田村

■問い合わせ 総務省 岩手県テレビ受信者支援センター相談グループ ☎019・604・2637

司法書士無料法律相談

10月1日「法の日」を記念して、無料法律相談所を開設します。

■日時
10月1日(土) 10:00~15:00

■会場 久慈市文化会館(アンバーホール)

■問い合わせ
岩手県司法書士会 ☎019・622・3372

公証相談会の開催

契約や遺言の公正証書の相談を無料で行います。

■日時
10月1日(土)~10月7日(金)
9:30~16:00(土日は要予約)

■会場
宮古公証役場

■問い合わせ
宮古公証役場☎0193・63・4431

各種免許試験の実施

試験の種類	時間	申請書提出先
一級ボイラー技士	9:30~15:30	〒020-0022 (社)日本ボイラ協会岩手支部
二級ボイラー技士	13:30~16:30	盛岡市大通 1-1-16
クレーン・デリック運転士 [クレーン限定]	同上	
移動式クレーン運転士	同上	〒020-0852 (公財)岩手労働基準協会
第一種衛生管理者	9:30~12:30	盛岡市飯岡新田1地割36-12
第二種衛生管理者	同上	
潜水士	9:30~15:30	

■試験日 12月11日(日)

■試験場所
盛岡市上田3-18-34
岩手大学学生センターA棟
※来場は公共の交通機関をご利用ください

■試験手数料
各試験とも6,800円

■提出期間
10月11日(火)~10月14日(金)
※郵送の場合は10月21日(金)まで受付

■問い合わせ
財安全衛生技術試験協会 東北安全衛生技術センター ☎0223・23・3181

児童福祉週間標語募集

みんなの夢や希望をメッセージにして届けよう!

■応募資格
どなたでも応募できます。

■応募期間
9月1日(木)~10月15日(土)
※郵送の場合は、当日消印有効

■応募方法
①はがき、封書、ファックス
②インターネットによる応募

■応募先
〒105-0003
東京都港区西新橋3-3-1 西新橋TSビル8階 財団法人「標語募集」係宛
FAX: 03・6402・4830
HP: http://www.kodomomiraiza idan.or.jp/

能力開発研修

月日	研修内容	申込期限
10/12~13	若手社員研修 ※1	9/28
10/18~19	弥生会計基礎 ※2	10/4
10/25~26	弥生会計応用 ※3	10/11

■対象者
※1 新入社員~入社3年目くらいまで
※2 Wordで簡単な文書が作成できる人
※3 かんたんパソコン会計基礎の受講者、または同等の人

■講習時間 9:00~16:00

■問い合わせ
久慈職業能力開発センター ☎53・6261

岩手労働局からのお知らせ

東日本大震災への対策として、今年の労働保険料などの申告・納付期限を平成23年7月11日(月)までに延長していましたが、平成23年9月30日(月)までとなりました。

事業主のみなさんは、この期日までに更新手続きを行ってください。

■問い合わせ
岩手労働局☎019・604・3003

土地家屋の無料相談

10月1日「法の日」を記念して無料相談を行います。

■日時
10月1日(土) 9:00~12:00

■場所 岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部会員の各事務所内

■相談内容
・土地の分筆、合筆、地目変更、地積更正登記
・建物の新築、増築、滅失登記
・土地、建物の調査測量
・境界問題

■問い合わせ
岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部 ☎0194・59・3400

東日本大震災による被災者の皆様へ

労働者の人が、工作中や通勤中に被災された場合には、労災保険による給付を受けることができます。

なお、市町村から支給される「災害弔慰金」と併せて給付を受けることもできます。

※労働者とは、正社員に限らずパート、アルバイトの人も含まれます。



国民年金保険料の納め忘れはありませんか?

国民年金保険料は日本年金機構からお送りする納付案内書などにより、毎月の保険料を翌月の末日までに納めていただくことになっています。

保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金の額が少なくなったり、場合によっては年金が受けられなくなることがあります。また、万一のときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなることがあります。

そこで、便利で安心な口座振替のご利用をお勧めします。口座振替にしておくと、毎月、納めに行く時間と手間がかからず便利で安心です。

また、口座振替のなかには割引のあるお得な振替方法(早割・一年前納・半年前納)もあります。

お申し込み方法は、口座振替申出書に必要事項を記入・押印(金融機関の届出印)してお近くの年金事務所にお申し込みされるか、ご郵送ください。また、金融機関窓口にご提出いただいても結構です。

■問い合わせ 二戸年金事務所☎0195・23・4111(代) 住民福祉課☎78・2928 (141)

マーク、キャラ、ラベルなど...
Gデザイン
大きさB5判、クロ1色、カラー
デフォルメ似顔絵

国連軍縮ポスター国内予選優秀賞受賞。国連識字年ポスター入賞。国連国際理解・国際協力のためのポスター優秀賞受賞。

Gデザイナー 似顔絵作家 賞状揮毫士教授 **桜庭昇** のだ [留守の時] ☎78・4096 ☎59・3823

頑張ってるね 野田!!

お金がない... 不登だらけ...
そんなときでも、髪を整えて元気になる!!
毎日、皆様のご来店待つてま~す。

Beauty Salon **セキモト**

ファイテン商品 取り扱っております。

九戸郡野田村大字野田28-12-7 TEL 0194-78-2475

一歩ずつ前に

やんねえばなんねえ

養殖ホタテガイの稚貝分散作業行われる

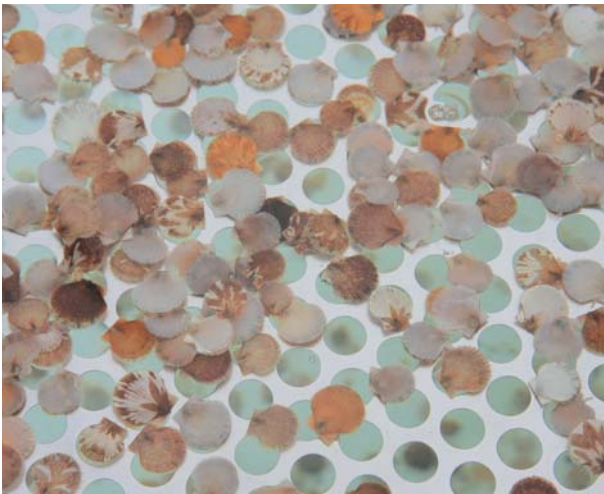
撮影日：平成23年8月19日
撮影地：野田漁港



ホタテガイの稚貝をふるいにかけて選別する様子



第18浜山丸から水揚げされる稚貝のネット



1〜2割ほどに成長したホタテ
村の美味しいホタテの復活が期待されます

震災のがれきが広がる野田漁港で、野田養殖組合の組合員らがホタテガイの稚貝分散作業を行いました。

稚貝分散とは、沖合で1〜2坪程度に成長させたホタテガイの稚貝から、成長のよい貝を選別し、適切な密度で成長できるように、大きなネット（三角ネット）に移す作業のことです。

漁師たちは沖合に設置した採苗用のネットを漁協などから借りた船で回収し、陸上で小さな稚貝をふるいにかけて成長のよい稚貝を三角ネットに入れて再び沖に

戻しました。

村で生産されたホタテガイの稚貝は、県内に養殖用として出荷されており、村のホタテの養殖事業の復興は、他の漁業者の復興に欠かせないものとなっています。

同養殖組合の小谷地勝組合長は「当初、ホタテの養殖をやるかと聞かれたとき、自分自身もできるかどうか半信半疑だった。でも、稚貝が育たなければ、自分たちも他の漁業者の復興も始まらないと思います。思い切った始めた。何もなかったらスタートだっただけに

行政や村漁協、組合員の協力がなければ何も出来なかったと思う。とにかく、始めなければみんなが苦しくなるだけ、やんねえばなんながった」とこれまでを振り返りました。

今回選別されたホタテは約110万個で、例年の10分の1ほどです。

稚貝は11月ごろに3センチ程度まで成長し、県内各地に養殖用稚貝として出荷されるほか、来年9月には小貝として、野田村ブランドのホタテの復活が期待されます。